

宗教部 ニュースレター

◆CONTENTS◆

- サマー聖書キャンプ …1
- 後期キリスト教週間 …2
- クリスマス礼拝・祝会 …3
- アジア・フレンドシップ・アワー …4



サマー聖書キャンプ 8月22～23日 伊江島・普天間・辺野古



今年のキャンプでは、嘉数高台で普天間基地の説明を聞いたあと、伊江島「ヌチドウタカラの家」を訪れ、非暴力による土地返還運動を行った故・阿波根 昌鴻氏の活動と信念について、また伊江島と基地の歴史や平和運動について館長の謝花悦子氏から学びました。夜は「土の宿」に泊まり、障がいがありながら活動をされている木村浩子氏と懇談の時を持ちました。2日目は金城盛和氏のガイドで戦跡を訪れ、伊江島たっちゅーに登りました。本島に戻ったあとは、辺野古での基地建設抗議活動に参加し、それぞれの考えをシェアリングしてキャンプを閉じました。沖縄戦を経て、現在の基地問題と新基地建設につながる流れを学びました。辺野古の基地工事に抗議する人々を見て、沖縄の現状を直視し多角的に考える機会になったと思います。



嘉数高台（普天間）で
基地の説明を受ける



「ヌチドウタカラの家」
（伊江島）ガイドを聞く



館内の展示物を見る様子



館長の謝花悦子さんと
記念撮影



「土の宿」理事の木村
浩子さんとの懇談会



金城さんに伊江島戦跡を
ガイドしてもらう様子



辺野古基地建設 反対
運動参加者に話を聞く



それぞれの感じたことを
シェアリング

2017年度 後期キリスト教週間

10月23日(月)～27日(金)

Monday

月曜礼拝 (サマー聖書キャンプ報告)

最初のプログラムである月曜礼拝では、「サマー聖書キャンプ」参加者による報告を行いました。キャンプ中に訪れた場所についてパワーポイントを使って説明しながら、その場で出会った方々や、出会う中で感じたこと、帰って来てから考えたことなどをそれぞれ自分の言葉で振り返っていました。



Wednesday

新入生・教職員歓迎昼食会

水曜日は、それぞれお弁当を持ち寄って昼食会を行いました。初めて参加してくれた在校生もあり、学科や学年を超えて交流を持つことができました。学校生活、授業、サークルのことなど、学生だけでなく教職員も交えながら懇談のひと時を過ごしました。



Thursday

後期キリスト教講演会「泣いて笑って85年」

後期キリスト教講演会では、キリスト者の映画監督・プロデューサーの山田火砂子氏をお迎えして、「泣いて笑って85年」という講演題で講演していただきました。

山田監督がこれまでに携わった映画にまつわるお話や、映画を作ることの難しさと苦労、喜びとともに、ご自身の平和に対する思い、キリスト教者としての信仰についてもお話しくださり、社会、戦争、平和、人間の問題を取り扱う監督の信仰と思いが感じられました。



Friday

映画上映会「筆子・その愛 -天使のピアノ-」

最終日は、山田火砂子監督の「筆子・その愛 -天使のピアノ-」を鑑賞しました。日本における福祉と障がい児教育の先駆者となった女性、石井筆子氏の生涯を描いた作品で、参加者には保育科の学生の姿が多くみられました。社会福祉という概念も言葉も今ほど定着しておらず、理解を得ることも難しかった明治期の様子が描かれ、学生たちにもわかりやすい内容だったようです。

厳しい現実が描かれたシーンもありながらユーモアに満ちており、観客からは笑い声やすすり泣きなど様々な反応がありました。「もっと山田監督の映画が観たい」「ファンになってしまいました」などの声も多く聞かれ、とても充実した時間となりました。





今年もオーケストラとオルガン演奏、讃美歌の美しい調の中クリスマス・燭火礼拝が行われました。今年は3名の声楽の専門家による独唱も加わり、より華やかなものとなりました。イエス・キリストの聖誕物語がさまざまな言語で朗読され、朗読の間には聖歌隊と「キリスト教芸術」受講生によるキャロルや、保育科の学生有志による手話も行われました。多くのキャンドルが灯る中、宗教部長によるメッセージ「飼い葉桶に眠るキリスト」が語られ、被災地支援や福祉活動に取り組む団体へ尊い献金が捧げられました。学生会や教職員による積極的な協力もあり、多くの方々とともにクリスマスの意味を受け止めることができました。

クリスマス祝会



クリスマス祝会では、体育館に場所を移し学生会長と学生宗教委員の司会のもと、持ち寄りの料理を併せた食事を囲んで、来場者全員が楽しい交流と語らいの時を持ちました。また、クリスマス礼拝にてオーケストラの指揮を務めてくださっていた真栄城 隆司 名誉教授が、今年度をもって奉仕を終えられるため、長年の奉仕に感謝して記念品を贈呈いたしました。

◀真栄城名誉教授への記念品授与の様子



▲ダンスサークルによる出し物



アジア・フrendシップ・アワー

2018年2月11日 沖縄第一バプテスト教会

今年度は、学生と教職員 15 名で沖縄第一バプテスト教会（うるま市赤道）の礼拝に参加しました。現在は改装された倉庫で礼拝が営まれており、エネルギーに捧げられる賛美や力強い説教は、学生たちにとって新鮮だったようです。また、私たちも特別賛美として器楽演奏と讃美歌を披露し、教会員の皆様から暖かく心のこもった拍手が送られました。



▲ 賛美の様子



▲ 礼拝に参加する様子



▲ バイオリン、フルート、サックスでの特別讃美



▲ 本学学生による特別賛美の様子



▲ ヴェセコイ牧師によるお話
(左は通訳してくださる野原牧師)



▲ お話を聞く参加者たち



▲ カレーを楽しむ参加者たち

▲ 教会員の皆さんと記念写真

礼拝後は、本格インドカレーやワッフルなどをいただきながら交流のひと時を持ちました。その後ヴェセコイ・テツエオ牧師より、出身地であるナガランド（インド）をはじめ世界の教会の礼拝スタイルについてお話を聞きました。世界各地の礼拝に参加してきた先生のリアルでユーモアあふれる体験談や、それぞれの地で歴史的背景や文化的土壌が色濃く反映された礼拝は、いずれも尊く素晴らしいというメッセージに多くの学びを得ることができました。

学生宗教委員会 (HOPE) 随時メンバー募集中！

学生宗教委員になって、讃美歌やキリスト教に触れてみませんか？随時メンバーを募集しています！ぜひお越しください♪

★集まる日：月曜日のお昼休み、木曜日の5時限目

※メンバーの時間割によって変更することもあります。

★場 所：HOPE の部屋（チャペル入って右側）



～編集後記～

宗教部の主な活動について、紙面にて紹介させていただきました。沖縄キリスト教学院の facebook ページや学報でさらに詳しく、ここで紹介出来なかった活動も掲載されています。ぜひご覧になり、「いいね！」とともに応援をお願い致します！
facebook ページ [f いいね!](https://www.facebook.com/OCU.OCJC)
<http://www.facebook.com/OCU.OCJC>

宗教部ニューズレター 第 10 号

2018 年 2 月発行

発行 沖縄キリスト教学院 宗教部

沖縄県中頭郡西原町翁長 777 番地

TEL : 098-946-4152

URL : <http://www.ocjc.ac.jp/index.html>

Email : shukyobu@ocjc.ac.jp